

桑山忠明展 HAYAMA

TADAAKI KUWAYAMA: HAYAMA

Press
Release

報道用資料
2012年9月
改訂版3



1. Untitled 1994年 [神奈川県立近代美術館 葉山で撮影、2012年9月] photo: Tadasu Yamamoto

2012年11月3日(土・祝)－2013年1月14日(月・祝)

神奈川県立近代美術館 葉山 The Museum of Modern Art,
Hayama

〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色 2208-1 Tel. 046-875-2800

開館時間：午前9時30分－午後5時 [入館は午後4時30分まで]

休館日：月曜日 [12月24日、1月14日は開館]、年末年始 [12月29日(土)－1月3日(木)]

観覧料：一般900(800)円、20歳未満・学生750(650)円、65歳以上450円、高校生100円

※()内は20名以上の団体料金です。 ※中学生以下、障害者手帳をお持ちの方は無料です。

※その他の割引につきましてはお問い合わせください。

[ファミリー・コミュニケーションの日]

毎月第1日曜日(今回は11月4日、12月2日、1月6日)は、18歳未満のお子様連れのご家族は、優待料金(高校生、65歳以上を除く)でご観覧いただけます。

[無料開館日]

「神奈川県立近代美術館 開館記念の日」11月17日(土)は、神奈川県立近代美術館で開催中の展覧会をすべて無料でご観覧いただけます。

主催：神奈川県立近代美術館

協力：ギャラリーヤマグチ、株式会社EMC



■お問い合わせ先

神奈川県立近代美術館 葉山
〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色 2208-1
Tel. 046-875-2800 / Fax. 046-875-2968

広報担当：土居、長島
展覧会担当：三本松、長島

■プレスリリースおよび展覧会最新情報は、
美術館 WEB サイトでもご覧いただけます。
<http://www.moma.pref.kanagawa.jp>





2.



3.

桑山忠明（1932- ）は、1958年に渡米後、ニューヨークを拠点に現在まで第一線で創作活動を行っています。

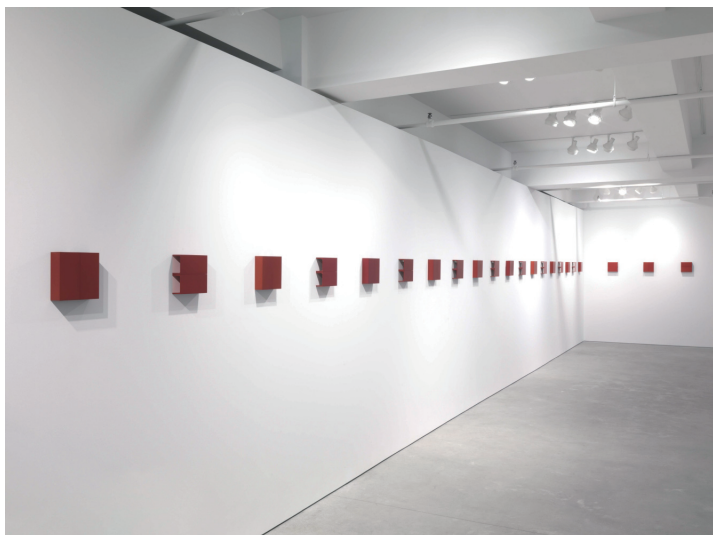
1960年代のミニマリズムの台頭に呼応しながら、モノクロームの幾何学的形体を組み合わせた平面作品で評価を確立した桑山は、1990年代以降、ベークライト（樹脂）やアルミニウムといった無機質な工業素材を用いた複数のパネルや立体物を規則的な反復によって配置し、展示空間全体を芸術の場に変容するインスタレーションへと、作品の規模を拡大してきました。その空間は、メタリックな色彩が放つ静謐な光とともに、芸術の新たな境界を追究する実験性に満ちあふれています。

作家のコンセプトを具現化する展示プランに基づいてインスタレーションを制作する一連のプロジェクトは、1995年のドイツ・ロイトリンゲンでの個展を皮切りに、世界各国で展開されてきました。日本では、2010年の名古屋市美術館、2011年の金沢21世紀美術館、国立国際美術館での個展が記憶に新しいところです。

今回の個展では、海と山に囲まれた自然環境に立地する葉山館の5つの展示室が、それぞれの空間スケールに基づいて桑山忠明が新規制作したインスタレーション作品となります。チタンによる新作や日本初公開の作品を含めて実現されるこのプロジェクトは、展示室に足を踏み入れた瞬間から、いまだ経験されたことのない芸術としての空間を来訪者に開くことでしょう。半世紀を越えて続けられる桑山忠明の芸術探求、その最新形を紹介する待望の展覧会です。



4.



5.

関連企画

■桑山忠明氏によるアーティスト・トーク
2012年11月3日（土・祝）午後1時～2時30分
神奈川県立近代美術館 葉山 講堂
定員70名（申込不要、当日先着順）、無料

■講演会「透過と交感—桑山忠明の空間について」
講師：林 道郎氏（上智大学教授、美術史／美術批評）
2012年11月24日（土）午後2時～3時30分
神奈川県立近代美術館 葉山 講堂
定員70名（要申込、先着順）、無料
※住所、氏名、電話・FAX番号、メールアドレスをご記載の上、
FAXまたはメールでお申し込みください。
（FAX：046-875-2968 メール：public@moma.pref.kanagawa.jp）

■担当学芸員によるギャラリートーク
2012年11月23日（金・祝）、12月15日（土）、2013年1月13日（日）
いずれも午後2時から
申込不要、無料（ただし「桑山忠明展 HAYAMA」の観覧券が必要です）

■先生のための特別鑑賞の時間
2012年11月24日（土）午前10時～12時（要申込）
※詳細は当館WEBサイトをご覧ください。

[画像キャプション]

2. Untitled: 金沢21世紀美術館のためのプロジェクト 2011年 金沢21世紀美術館蔵

[金沢21世紀美術館展示風景、2011年1-3月]

photo: Osamu Watanabe / courtesy: 21st Century Museum of Contemporary Art, Kanazawa

3. Untitled: 金沢21世紀美術館のためのプロジェクト 2011年 金沢21世紀美術館蔵

[金沢21世紀美術館展示風景、2011年1-3月]

photo: Osamu Watanabe / courtesy: 21st Century Museum of Contemporary Art, Kanazawa

4. Untitled 2012年 [ゲイリー・スナイダー・ギャラリー展示風景、2012年1-2月]

courtesy: Gary Snyder Gallery, New York

5. Untitled 1992/2012年 [ゲイリー・スナイダー・ギャラリー展示風景、2012年1-2月]

courtesy: Gary Snyder Gallery, New York